れる

6

14 || 上し解体||を策謀する米国右派|| 米国プロスポーツでも「移民排斥」――「白人優遇」人材危機の暗雲

ツでも「移民排斥」

12

カサスの地政学に「新潮流」--「ロシア抜き」和平と経済回廊構想

22 **ロシアと北朝鮮** [18 WORLD●情報カプセル 同盟深化へ邁進

WORLD

24

|不死鳥|ネタニヤフに近づ

34 中国が本腰「南米横断鉄道」の衝撃-32 米韓関係「経済蜜月」が進行中――意思のミャンマー内戦はさらに長引く――軍部のでは、1000円が、1000円では、1000円で 軍政支援に傾く国際社会の欺瞞 テロ集団「輸出」で狙う失地奪還

意外と外交巧者の李在明

パナマ運河「無効化」へ着々

36

4が背負う の「参戦」を要求する米国

連載〈現代史の言霊〉8月の悔恨

54 52

治

政

与野党共に「石破後」の展望なし。下野を恐 れる与党と、今すぐの解散総選挙に怯える野 党。世論向けの「石破おろし」を演じつつ、望 むは現状維持。「我が身ファースト」の政治屋 に国難打破の意気地はない。(48頁)

46 44

戦後80年「石破談話」の空疎な攻防 政治●情報カプセル

署石破 曲芸続投

粘

|政党に侵食された「歴史認識」

しない裏事

連載〈政界スキャン〉「ポスト石破」政局は久々の大活劇に

|高市総裁||でも自民党は救えな

参政党与党人 りの日は

つか

56

原子力潜水艦「クルスク」沈没(2000年)

ロシアの次の侵略はバルト三国か。米国は守らず、欧州の自立を迫る。漁夫の 利を狙うのが中国だ。内からは極右が社会を蝕み、独仏英の政治もやがて乗 っ取られる。これこそ日本の近未来、迫る悪夢だ。(6頁)

く終幕



社会・文化

「誰も見たことのない未来を見せます」。万博とは そもそも大ボラ吹きのイベントだ。終了後の重い 国庫負担は避けられないが、それに見合うほと のレガシーはあるのか。改めて政治の無責任が 浮かび上がる。(110頁)

102

108 106 104

100 98

トップ」の実情

経

68 67

連載〈企業研究〉

連載〈クローズ・アップ〉清水賢治ラジ

買収防衛策でご満悦の「お調子者」

NTT再統合へまた前進。目指すは市場独占だ。総務省の阻止の前に、

TOBを強行。見事NTT法は骨抜きに。官庁・金融・産業のシステム開

発の寡占で、一層の価格高騰は必至。 泣くのは国民だが、もう遅い。 (68頁)

72

祝意なきセブン&アイ

買収撤退

■親会社の完全統合は「国民の悲劇

86 84 82 78 74

今治造船「中韓追撃」は絶望的―名門「愛育病院」が喘ぐ赤字経営日本車が中国に「完敗」する日―

虚

・ヨタ

がBYDに負けた「技術力」 口減少「日本縮小」の象徴

「丸住製紙破綻」で迫

連載〈地方金融の研究〉川之江信用金庫

済

64

調剤薬局は「戦国時代」に突入

外国人排斥が招く一地方の困窮

期」の読み筋

62 60

社会・文化●情報カプセル

短期連載超|老老介護|の壮絶(上)

日経フェンタニル報道は絵空事

日本のサンクチュアリ●シリーズ似い 中高年「ドーピング薬」のすすめーの 胡散臭い「自然派ワイン」にご用心は群馬「みなかみ」にみる地方再生ー **トーピング薬」のすすめ―「自然派ワイン」にご用心** 水と森が「宝の山」になる時代 老化・虚弱防止の有効な一手 「欠陥酒」を有

金融の世紀― -黒木 亮 壮大な「インチキ」を楽しもう

90 88 日本の科学アラカルト 皇室の風― 本に遇う 新·大学評判記 岩井克己 河谷史夫

をんな干一夜

-石井妙子

マスコミ業界ばなし

59 58 51 42 40 27 11

そ大往生考 テイレシアスの食卓-

河井健司

交差点―読者の声・編集者の声新・危機管理のノウハウ

Book Reviewing Globe

世界のキ

国内人事情報

2025.8 選択 2025.8 選択